

令和4年度肥料の業務報告（令和4年4月から令和5年3月）

1 業務の概要

「肥料の品質の確保等に関する法律」に基づき、県内に生産事業場や販売事業場が所在する業者からの登録・届出業務を行った。また、立入検査を行い、原材料や生産者保証票、登録・届出事項、帳簿の備付け等法令遵守の確認及び指導を実施するとともに、収去した肥料の成分分析による公定規格適合の確認等を実施した。

併せて、令和3肥料年度入出荷量調査及び令和4年肥料生産数量報告により、本県の肥料の流通・生産の実態把握を行った。

2 肥料生産業者及び肥料販売業者からの登録・届出

(1) 普通肥料

ア 県知事登録肥料では新規登録3件、登録更新16件、変更17件、登録失効1件で、年度末の登録件数は46件となった。

イ 指定混合肥料は新規届2件、変更届2件で年度末の届出件数は27件であった。

(2) 特殊肥料

輸入特殊肥料も含め新規届25件、変更届47件、廃止届42件であった。年度末の届出件数は692件（生産業者数631、輸入業者数10）となった。

新規届の多くは経営移譲によるものだが、法人化に伴う新設農場も見られた。

(3) 肥料販売

新規届33件、変更届96件、廃止届42件となり、年度末の販売業者届出件数は、1,134件となった。

平成30年から継続して取り組んでいる、農薬販売店台帳等との照合等による肥料販売業者の現況確認を進めたところ、「肥料の品質の確保等に関する法律」で定める手続を行っていない業者が多数確認され指導を行ったことから、販売に関する届出件数が多かった。

表1 令和4年度の登録・届出件数

普通肥料	県知事登録肥料	新規登録	3
		登録期間更新	16
		変更届	17
		失効	1
		計	37
	指定混合肥料	新規届	2
	変更届	2	
	廃止届	0	
	計	4	
特殊肥料		新規届	25
		うち輸入特殊肥料	0
		変更届	47
		うち輸入特殊肥料	1
		廃止届	42
		うち輸入特殊肥料	2
	計	114	
肥料販売		新規届	33
		変更届	96

	廃止届	42
	計	171
合計		326

表2 令和4年度末時点の普通肥料の登録・届出状況

肥料の種類	件数	業者数
魚かす粉末	0	0
蒸製骨粉	0	0
なたね油かす及びその粉末	4	4
ひまし油かす及びその粉末	1	1
米ぬか油かす及びその粉末	2	1
加工家きんふん肥料	1	1
乾燥菌体肥料	1	1
混合有機質肥料	22	4
家庭園芸用複合肥料	1	1
炭酸カルシウム肥料	5	5
副産石灰肥料	2	2
混合石灰肥料	7	1
計	46	21
指定混合肥料	27	6
合計	73	27

※業者数は延べ数

表3 令和4年度末時点の特殊肥料の届出状況

指定名	届出数	業者数
魚かす	0	0
粗砕石灰石	3	2
発酵米ぬか	2	2
発酵かす	2	2
くず植物油かす及びその粉末	1	1
草本性植物種子皮殻油かす及びその粉末	4	3
草木灰	7	3
くん炭肥料	14	14
動物の排せつ物	13	11
うち豚ふん	3	3
うち家きんふん	10	8
動物の排せつ物の燃焼灰	2	2
堆肥	614	570
うち樹皮堆肥	9	5
うちオガクズ堆肥	4	4
うち牛ふん堆肥	456	447
うち豚ふん堆肥	36	33
うち家きんふん堆肥	51	35
うち生ごみ堆肥	6	5

うちその他の堆肥	5 2	4 1
貝殻肥料	2	2
貝化石粉末	2 2	1 4
カルシウム肥料	4	3
混合特殊肥料	2	2
計	6 9 2	6 3 1

※業者数は延べ数

表4 令和4年度末時点の輸入特殊肥料の届出状況

指定名	届出数	業者数
魚かす	0	0
甲殻類質肥料	0	0
木の実油かす及びその粉末	3	2
乾燥藻及びその粉末	1	1
骨灰	3	3
動物の排せつ物	1	1
うち蚕ふん	1	1
グアノ	3	3
計	1 1	1 0

※業者数は延べ数

表5 令和4年度末時点の肥料販売業者の届出状況

届出数	業者数
1, 1 3 4 件	1, 1 3 1 件

※3業者が重複して届出受理しているため、業者数と届出件数が一致しない

3 肥料の入出荷量（流通量）

- (1) 調査対象：県内卸業者及び県内に複数店舗がある広域小売業者等35業者
回答があったのは34業者
- (2) 集計期間：令和3肥料年度（令和3年6月から令和4年5月）
- (3) 結果：令和3肥料年度の肥料入出荷量は約9万4千3百トン（前年比約99%）で、ほぼ横ばいであった。
 - ア 普通肥料：りん酸質肥料及び有機質肥料は前年より明確に減少した。窒素質肥料や複合肥料は微減。加里質肥料や石灰質肥料は微増となり、前年比約99%の約8万3百トンとなった。
 - イ 特殊肥料等：堆肥が微増（前年比約102%）となった影響で、前年比約102%の約1万4千トンとなった。

表6 令和2肥料年度及び令和3肥料年度の入出荷量（単位はトン）

肥料の種類		令2肥年	令3肥年	前年比(%)
硫	安	1, 1 9 3. 9	1, 2 0 0. 2	1 0 0. 5
硝	安	6. 9	0. 2	2. 6

普通肥料	窒素質肥料	尿 素	404.4	416.3	102.9
		石灰窒素	1,116.4	1,063.0	95.2
		ホルムアルデヒド加工尿素肥料	0.0	0.9	
		混合窒素肥料	49.2	36.3	73.8
		その他	190.9	221.3	115.9
		小 計	2,961.7	2,938.2	99.2
	りん酸質肥料	過りん酸石灰	576.0	531.0	92.2
		重過りん酸石灰	83.8	50.9	60.7
		熔成りん肥	1,510.3	1,240.5	82.1
		腐植酸りん酸	3.3	5.4	163.0
		加工りん酸肥料	1,023.7	729.6	71.3
		混合りん酸肥料	202.9	159.3	78.5
		熔成けい酸りん肥	569.3	474.6	83.4
		その他	2.0	0.0	2.0
		小 計	3,971.3	3,191.3	80.4
	加里質肥料	硫酸加里	123.4	103.8	84.1
		塩化加里	1,186.6	1,564.4	131.8
		重炭酸加里	8.0	1.2	15.3
		けい酸加里肥料	1,019.4	738.4	72.4
	その他	15.6	16.8	107.5	
	小 計	2,353.0	2,424.6	103.0	
有機質肥料	植物油かす	1,777.5	1,187.2	66.8	
	魚かす粉末	58.2	53.7	92.3	
	混合有機質肥料	64.3	165.4	257.2	
	その他	99.2	131.7	132.8	
	小 計	1,999.2	1,538.0	76.9	
副産肥料等	副産肥料		31.7	※令和3年から追加された公定規格のため前年比なし	
	液状肥料		1,240.2		
	吸着複合肥料		0.3		
	家庭園芸用複合肥料		15.1		
	小 計		1,287.3		
複合肥料	NK化成肥料	446.2	391.5	87.7	
	PK化成肥料	298.4	608.2	203.8	
	NP化成肥料	12.3	21.7	176.6	
	高度化成肥料	17,805.7	18,635.1	104.7	
	普通化成肥料	2,962.1	2,075.9	70.1	
	配合肥料 (30%以上)	367.5	466.8	127.0	
	配合肥料 (30%未満)	48.6	29.2	60.1	
	成形複合肥料	321.4	175.4	54.6	
	被覆複合肥料	413.6	104.2	25.2	
	液状複合肥料	1,394.7	—		
	指定混合肥料	31,783.0	32,160.1	101.2	

	その他	614.4	119.8	19.5	
	小計	56,467.9	54,787.9	97.0	
肥料の種類		令2肥年	令3肥年	前年比(%)	
普通肥料	石灰質肥料	生石灰	1,126.7	980.9	87.1
		消石灰	1,499.0	1,489.7	99.4
		炭酸カルシウム肥料	5,009.4	5,997.9	119.7
		貝化石肥料	140.7	138.0	98.1
		副産石灰肥料	1,974.3	1,170.4	59.3
		混合石灰肥料	968.7	1,226.0	126.6
		小計	10,718.8	11,002.9	102.7
	けい酸質肥料	1,150.1	1,853.4	161.2	
	苦土肥料	227.7	308.2	135.4	
	マンガン質肥料	89.0	119.1	133.8	
	ほう素質肥料	0.0	0.1	217.4	
	微量要素複合肥料	17.2	14.6	84.8	
	汚泥肥料等	938.5	872.2	92.9	
	小計	2,422.5	3,167.6	130.8	
合計	80,894.4	80,337.9	99.3		
特殊肥料等	堆肥	12,108.6	12,331.0	101.8	
	動物の排せつ物等	214.6	307.8	143.4	
	貝化石粉末等	455.9	444.3	97.5	
	その他の特殊肥料	286.0	328.2	114.8	
	小計	13,065.1	13,411.2	102.6	
	土壌改良資材等	627.0	529.3	84.4	
	合計	13,692.1	13,940.6	101.8	
総計		94,586.5	94,278.5	99.7	

注：小数点以下を四捨五入のため、小計及び総計は値を合計したものと一致しない。

4 肥料の生産数量報告

(1) 調査対象

ア 普通肥料	県知事登録肥料	46件	うち報告	46件
	指定混合肥料	29件	うち報告	29件
イ 特殊肥料	特殊肥料	602件	うち報告	537件
	輸入特殊肥料	13件	うち報告	13件

※原発事故による帰還困難区域及び避難指示解除後の営農再開未確認の特殊肥料及び立入検査等で生産休止中を確認した特殊肥料を除く。

(2) 対象期間：令和4年1月から令和4年12月

(3) 結果：総生産数量は約21万トンで、前年比約104%となった。

普通肥料の報告率及び輸入特殊肥料の報告率は100%であったが、特殊肥料の報告率は約89%のため、全体の報告率は約91%となった。

ア 普通肥料：普通肥料全体では約2千2百トンとなり前年比約101%となった。

(ア) 県知事登録肥料：混合有機質肥料や乾燥菌体肥料の生産量は増加したが、

その他の種類の生産量は減少し、前年比約95%の約1千7百トンとなった。
 (イ) 指定混合肥料：前年比約125%の510トンとなった。
 イ 特殊肥料：前年比約104%の約20万8千トンとなった。
 うち、輸入特殊肥料は前年比100%の40トンであった。

表7 本県に登録・届出された肥料の生産数量(単位はトン)

区分	肥料の種類	令和3年	令和4年	前年比(%)
普通肥料	魚かす粉末	0	0	
	蒸製骨粉	0	0	
	なたね油かす及びその粉末	320	223	69.7
	ひまし油かす及びその粉末	147	143	97.3
	米ぬか油かす及びその粉末	52	32	61.7
	加工家きんふん肥料	0	0	
	乾燥菌体肥料	54	92	169.7
	混合有機質肥料	572	625	109.3
	家庭園芸用複合肥料		0	
	配合肥料	0	0	
	炭酸カルシウム肥料	246	45	18.3
	副産石灰肥料	411	428	104.1
	混合石灰肥料		124	
	小計	1,802	1,712	95.0
指定混合肥料	406	510	125.6	
合計	2,208	2,222	100.7	
特殊肥料	特殊肥料の指定名	令和3年	令和4年	前年比(%)
	魚かす	0	0	
	粗砕石灰石	126	65	51.5
	米ぬか		5	
	発酵米ぬか	12	4	31.5
	くず植物油かす及びその粉末	3	3	104.5
	草本性植物種子皮殻油かす及びその粉末	16	21	129.6
	草木灰	0	0	
	くん炭肥料	52	43	81.4
	動物の排せつ物(豚ふん)	2,687	2,584	96.2
	動物の排せつ物(家きんふん)	6,052	6,907	114.1
	小計(動物の排せつ物)	8,739	9,491	108.6
	動物の排せつ物の燃焼灰	100	100	100.0
	堆肥(樹皮堆肥)	5,309	4,146	78.1
	堆肥(オガクズ堆肥)	2,045	2,050	100
堆肥(牛ふん堆肥)	135,302	141,882	104.9	
堆肥(豚ふん堆肥)	11,477	11,062	96.4	
堆肥(家きんふん堆肥)	21,863	25,253	115.5	

	堆肥（生ごみ堆肥）	1,973	1,986	100.7
	堆肥（その他の堆肥）	8,316	8,036	96.6
	小計（堆肥）	186,284	194,415	104.4
	貝殻肥料	179	201	112.0
	貝化石粉末	3,639	3,709	101.9
	カルシウム肥料	1	1	148.9
	混合特殊肥料	45	41	90.4
	小計（特殊肥料）	199,196	208,097	104.5
	特殊肥料の指定名	令和3年	令和4年	前年比（%）
特殊肥料	輸入特殊肥料			
	甲殻類質肥料	0	0	
	乾燥藻及びその粉末	0	0	
	骨灰	0	0	
	動物の排せつ物（蚕ふん）	0	0	
	グアノ	40	40	100.0
	小計	40	40	100.0
	合計	199,236	208,137	104.5
	総計	201,443	210,359	104.4

注：小数点以下を四捨五入のため、小計及び総計は値を合計したものと一致しない。

5 肥料の立入検査及び指導事項

普通肥料は、県知事登録肥料について原材料・生産者保証票の確認を中心に行った。また、収去を行い、保証成分の確認を実施した。

特殊肥料は、帳簿の備付けや表示の添付を中心に指導した。また、生産量の多い肥料を中心に収去し、表示票の成分表示と成分含有量の差異を確認した。

検査結果に基づく行政指導はなく、口頭指導等のみであった。

(1) 普通肥料

県知事登録肥料で6件実施し、届出の不備等の指導を行うとともに、3点収去した。保証票の不備が1件あり、書面で指導した。収去品の分析結果はすべて合格であった。

(2) 特殊肥料

82件実施し、帳簿や表示の不備等について指導を行うとともに、11点の収去を行った。また、収去品の分析結果に基づく表示票の記載内容修正の指導も行った。指導内容及び件数は下記のとおり。

ア	届出の不備	5件	
イ	帳簿の備付けの不備	12件	
ウ	表示の不備	23件	(延べ件数)
	うち表示なし	16件	
	うち表示内容の不備	7件	

(3) 肥料販売店

販売店が無断で、撤退していたのを確認した 2件
 無届け販売と小分け販売を確認し、届出と表示を指導し、届出が出された 1件
 小分け販売を確認し、表示を指導した 延べ2件

表 8 月別肥料立入検査実施状況

年・月	区分	普通肥料		特殊肥料		肥料販売	月計 (件)	
		うち収去点数()		うち収去点数()				
令和4年	4月					1	1	
	5月			3		2	5	
	6月						0	
	7月	1	(1)	7	(1)	1	9	
	8月					1	1	
	9月			19	(4)		19	
	10月			33	(3)		33	
	11月	5	(2)	6	(1)		11	
	12月			5			5	
	令和5年	1月			9	(2)		9
2月							0	
3月							0	
計			6	(3)	82	(11)	5	93

表 9 収去肥料検査結果

区分		点数
普通肥料	収去点数	3点
	うち正常でないもの	0点
特殊肥料	収去点数	11点
	うち表示の修正を要するもの	7点
	重量検査	1件
	うち正常でないもの	0件

表 10 収去肥料の内訳

区分		点数
普通肥料	普通肥料の種類	
	なたね油かす及びその粉末	1点
	炭酸カルシウム肥料	2点
特殊肥料	特殊肥料の指定名	
	粗砕石灰石	1点
	くず植物油かす及びその粉末	1点
	堆肥 (樹皮堆肥)	1点
	堆肥 (牛ふん堆肥)	3点
	堆肥 (豚ふん堆肥)	1点
	堆肥 (生ゴミ堆肥)	1点
	堆肥 (その他)	2点
貝化石粉末	1点	

表 1 1 収去肥料の成分分析点数

区分	窒素全量	リン酸全量	加里全量	カルシウム全量	苦土全量	有機炭素	亜鉛全量	銅全量	アルカリ分	水分
普通肥料	1	1	1						2	
特殊肥料	9	9	9	2	2	9	1	1		8

表 1 2 特殊肥料の立入検査の内訳

指定名	件数
粗砕石灰石	1 件
くず植物油かす及びその粉末	1 件
草木灰	4 件
くん炭肥料	1 件
動物の排せつ物	2 件
堆肥	6 4 件
貝殻肥料	1 件
貝化石粉末	7 件
カルシウム肥料	1 件